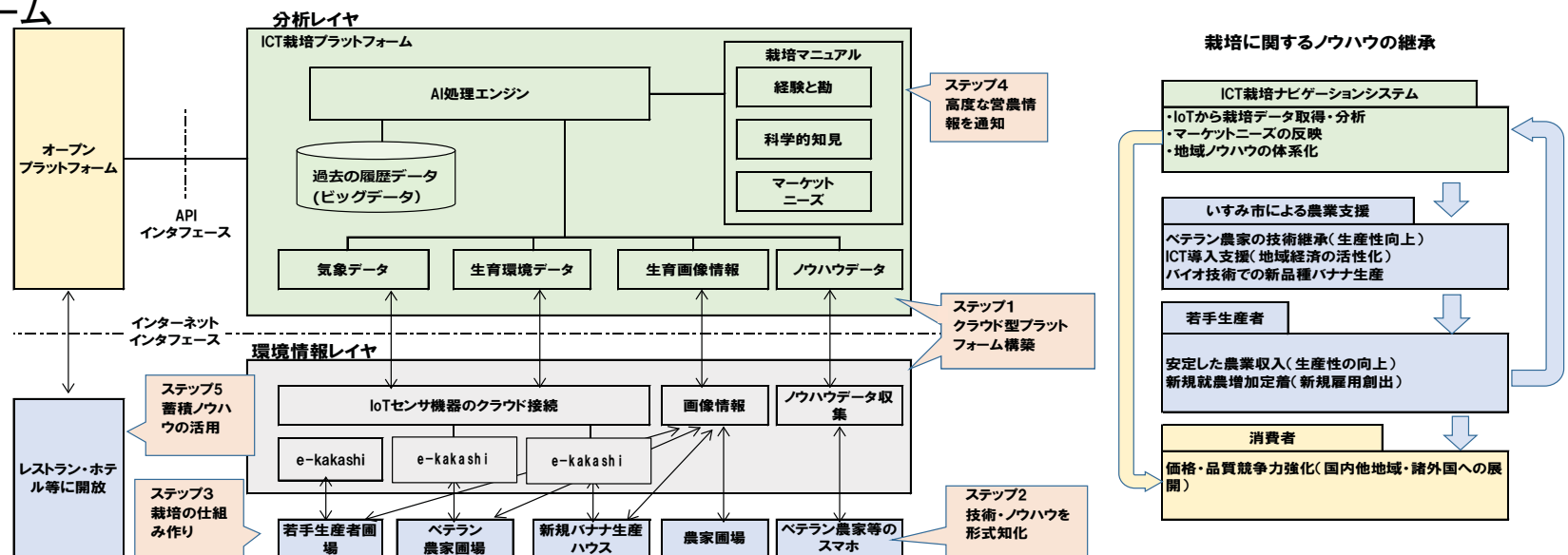


農業情報を活用した技術継承プラットフォーム事業

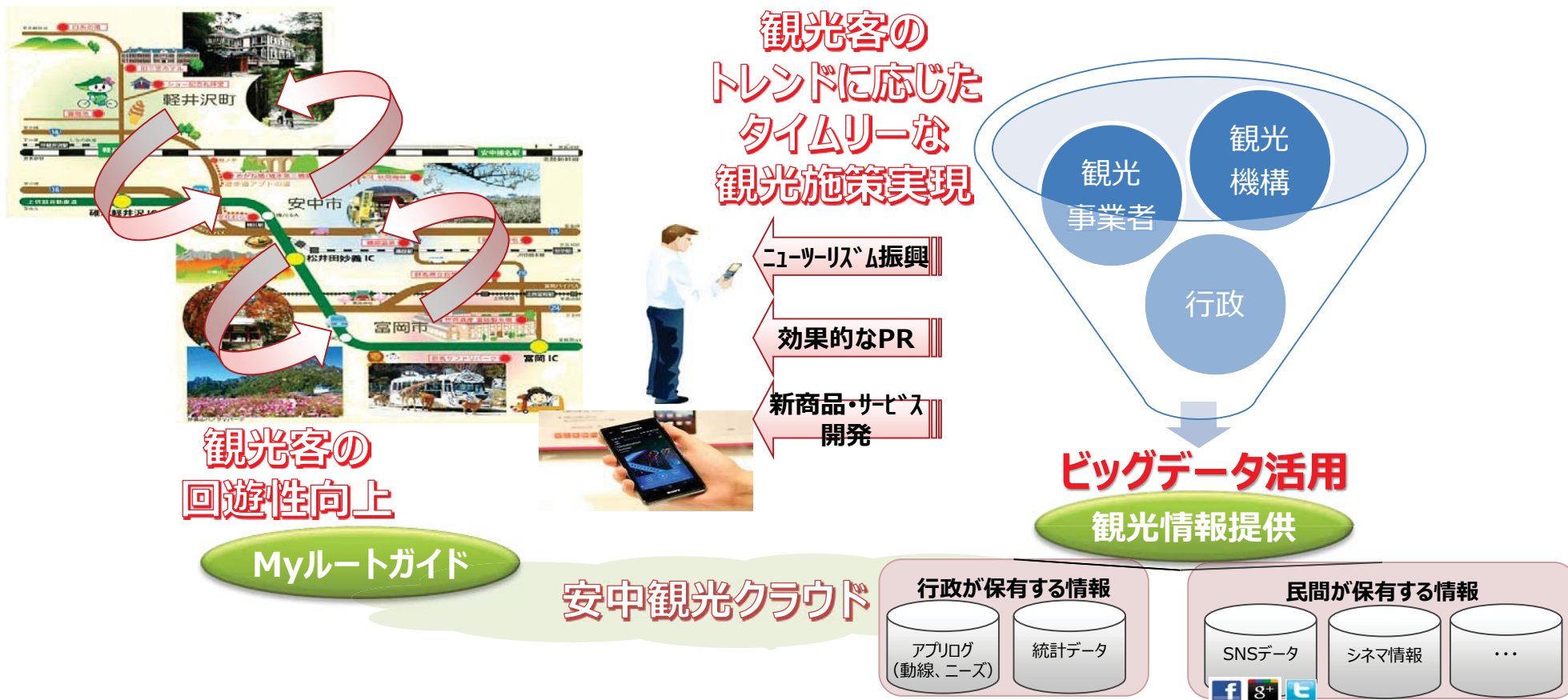
提案者	千葉県いすみ市	要件	1
実施地域	千葉県いすみ市等		
事業概要	<p>いすみ市、JAいすみ、生産者及びいすみ市商工会などが共同で、「いすみ市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の取組の一環として、平成28年8月に内閣府から地域再生計画として認定された「美食の街いすみ～サンセバスチャン化計画～」での美食素材となる農産物について、科学的栽培技術・知見を有するICT技術継承プラットフォームを構築し、ベテラン農家の生育環境データを取得し、若手生産者がベテラン農家の環境データと各自の環境データを比較・学習しながら技術習得・蓄積、美食素材の収穫量・売上アップにつなげる。さらにバイオ技術によるバナナなど新たな農産物についてもIoTを活用して生産性を向上、新たな名産品を生み出す。これらを通じて若手生産者の育成に加え、新規就農希望者に対する生産支援を行い、地域での新規就農者の定着を目指す。将来は蓄積したノウハウをMade by Japanの知的財産として海外で生産、収益を得ることも見込む。</p>		

技術継承プラットフォーム
イメージ図



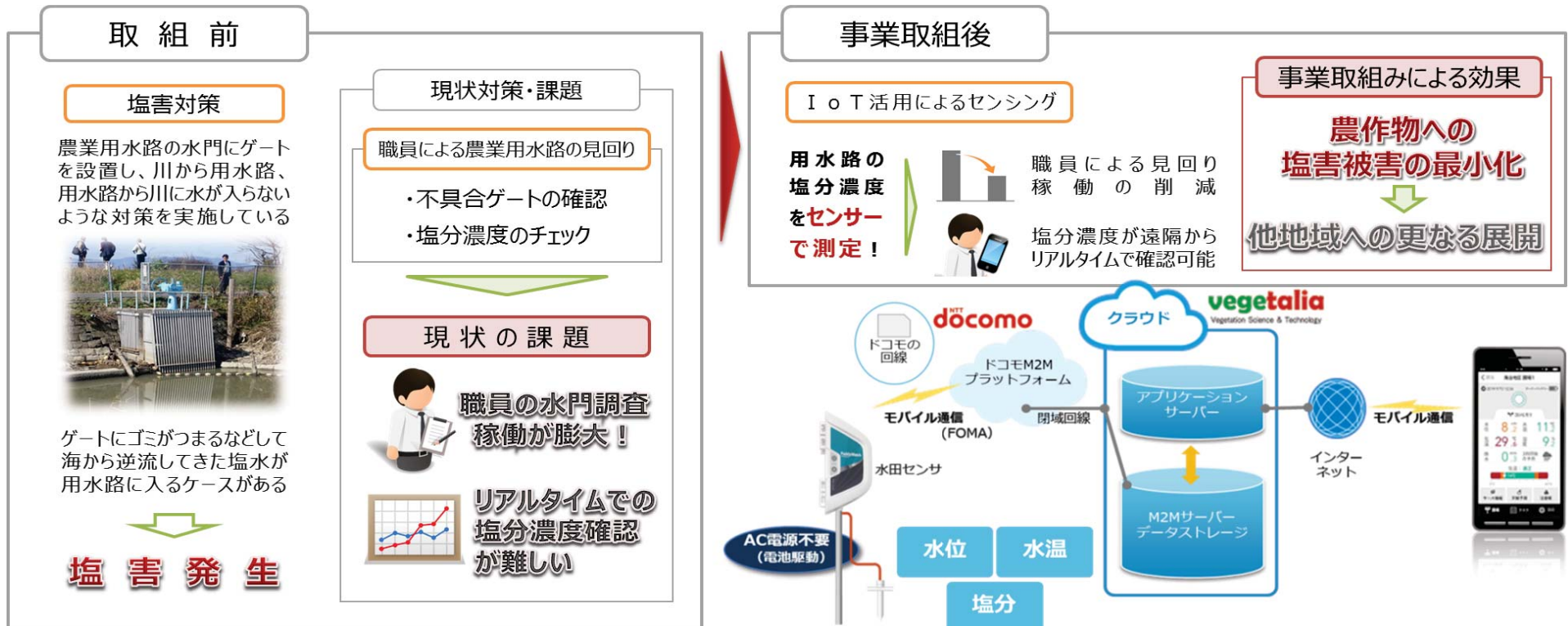
観光クラウドの横展開によるニューツーリズム振興基盤整備

提案者	群馬県安中市	要件	1・1
実施地域	群馬県安中市・富岡市、長野県軽井沢町		
事業概要	本市の主要産業である観光業の振興を図るために、隣接する群馬県富岡市、長野県軽井沢町と連携して回遊性を高めるとともに、撮影が決定している日英合作映画を始めとした本市が有する様々な観光資源を観光客のニーズに応じてタイムリーにニューツーリズムや観光策へ繋げていくために、観光クラウドの横展開を行なう。		



水田センサ応用による農地の塩害被害最小化に向けた実証

提案者	株式会社NTTドコモ	要件	2
実施地域	佐賀県佐賀市		
事業概要	<p>新潟市とNTTドコモによる「革新的稲作営農管理システム実証プロジェクト」を応用し、農業用水路の水門付近に設置した水田センサから塩害の発生状況(塩分濃度)をリアルタイムに把握し、迅速な対応を可能とすることで、農作物への被害を最小限に抑える塩害対策モデルを実証する。本事業により、塩害状況みまわり稼働の削減と用水路への潮水侵入状況の監視を行う。</p> <p>●水田センサ活用による農作物への塩害被害の最小化を実施 : 塩害発生回数 0回</p> <p>●稼働・燃料費削減 : 経費換算2,918,258円の削減</p>		



※ センサとクラウドの仕組みは、総務省のICT地域活性化大賞2016で優秀賞を受賞